

# 心を HUG～つながりの中で～ 令和元年度第3回子育てサポータースキルアップ講座 開催概要



「第3回子育てサポータースキルアップ講座」を開催しました。地域の子育て支援や家庭教育支援に携わっている方約60名の参加がありました。「地域社会で何ができるか」を基本テーマに、基調講演・パネルディスカッション・ラウンドテーブルを実施しました。

令和2年1月28日（火）午後1時～同4時30分 京都府田辺総合庁舎で開催！！

## 【基調講演】「社会給がかりで子どもを育てる」とはどういうことか？

～核家族で子育てに臨む親をめぐる問題を考える～

京都文教短期大学教授

やましろ未来っ子はぐくみネットワーク推進協議会 会長 森川 知史



## 【パネルディスカッション】

やましろ未来っ子はぐくみネットワーク推進協議会委員



- ・ ネットに頼る世代として「つながり」よりも便利さを選んできた1人なのだと気付かされました。
- ・ 基調講演の「地域の親になる」という発言が強く心に残りました。
- ・ 知らなかった歴史的流れがわかり、大変勉強になりました。このことを頭に入れて活動すると、入れないで活動するのは大きく違います。
- ・ 顔の見える関係づくりを限られた時間でどう作っていくか、その上でつながりを継続させるには何がポイントになるか、これから実践していきます。
- ・ 基調講演・パネルディスカッションとも考えさせられるお話で、今の職場で地域の自分のできること（しなくてはならないこと）などのヒントをたくさん気付かせていただきました。
- ・ いろいろな角度からの意見が聞けて楽しかったです。



- ・ 様々な考え方、立場、年齢の違う人のやってこられたことを聞いて、やっぱり実際、自分が動くことが大切だと思いました。
- ・ いろいろな職種のみなさんが「やってきたことは自分のためになった」と口をそろえて言われていて、自分の考え方を改めさせられました。
- ・ 地域のつながりをどうしていくかなど話し合い、こつこつ顔をみせて繋がっていくしかないと思いました。
- ・ 各班のご意見を聞く中で、今日、今から、自分でも、やれることを探していこうと思いました。

## ラウンドテーブル



## はぐくみネットワーク推進協議会委員の皆さまからの一言



山城教育局では、「やましろ未来っ子はぐくみネットワーク地域支援事業」において、「やましろ未来っ子はぐくみネットワーク推進協議会」を設置しています。本協議会は、山城地方における家庭教育支援の実態の把握に努め、積極的かつきめ細やかな家庭教育支援に向けたネットワークづくりを推進し、社会総がかりで子どもを守り育てる環境づくりを進めています。子育てサポータースキルアップ講座の企画運営にも携わっていただいている8名の委員様のコメントを紹介します。今回は5名の方をご紹介します。



森川 知史 会長

京都文教短期大学でコミュニケーションについて講義しています。近年は、地域や組織の連携について考えています。住民間・組織内のつながり、あるいは地域・組織の話しやすさ、話しにくさについて、どう考えればよいかを考究中です。個人のコミュニケーション能力だけではなく、個人のつながりを問う試みです。

木津川市社会教育委員副委員長をしております。

令和元年は、5年ぶりに我が家に新しい生命（孫2人）が誕生しました。母体に生命が宿った時の期待と不安、又誕生を迎えるまでの母親の姿や生まれた小さな生命が精一杯、生きようとする力に多くの感動を貰いました。いじめ・虐待と悲しいニュースが後を絶たない世の中ですが、家庭という最初のコア（親と子ども）の環境づくりの推進や家庭支援の大切さをヒシヒシと思う日々です。



高原 和子 副会長



宮崎 純子 委員

現在、私は保健所で福祉関係の仕事をしています。支援学校の卒業式に参加したときのこと、重度の障害や病気がありながら卒業の日を迎えた子どもさんの親御さんが小さな声で「今日まで生きてくれてありがとう・・・」と言っておられました。障害のある子も健全な子も誰もが皆大切に育てられる社会になるよう希望します。

「おはようございます」の挨拶

八幡市くすのき小学校は、登校班毎に整列して小学校に向かいます。私は、信号のない交差点で見守りをしながら挨拶をします。初めの頃はあまり返事をしてくれませんでした。それでも勇気を出して大きな声で「おはようございます」と言い続けると、だんだん挨拶をしてくれるようになりました。今では生徒さんも大人の方も、ほとんどが挨拶を返してくれるようになりました。

今朝は、20代の男性が「坂の下で子供が泣いていますよ」と、わざわざ自転車を止めて私に教えて下さったのです。急いで行くと、1年生のA君で「登校班が行ってしまっ」と泣いていました。それを見た人がこうして気にかけて言ってくれたのです。

「おはようございます」の挨拶は、凄い力を持っていると思います。



金子 啓子 委員



大西 康子 委員

長年保育園で仕事をしてきました。退職後は孫達やデイサービスに通われてる方々と触れ合う日々を送っています。今子ども達を取り巻く環境は大きく変わりましたが、子どもの体や心の成長の様子は変わっていないと思うのです。子育て中は忙しい毎日ですが、少しの時間でも子どもさんの話にしっかり耳を傾けたり、一緒に遊んだり食事をしたりする時間が何よりも大切だと思っています。